

2022年1月5日

RF/抗CCP抗体両者陰性関節リウマチとRF/抗CCP抗体両者陽性関節リウマチ の比較検討に関する後ろ向き観察研究

1. 研究の対象

2017年4月から2020年3月までの間に大阪急性期・総合医療センター 免疫リウマチ科に初診となり、関節リウマチと診断され、1年間当科で診療経過を追跡できた患者さん

2. 研究目的・方法

「目的」：関節リウマチで認められる自己抗体として、リウマトイド因子 (Rheumatoid factor; RF) と抗CCP (cyclic citrullinated peptide) 抗体があります。RF と抗CCP抗体が共に陰性の関節リウマチ患者とRF と抗CCP抗体が共に陽性関節リウマチの患者の比較をして、その違いを明らかにする。

「方法」 患者背景、治療経過について、過去の診療録を元に観察を行う

「研究期間」倫理委員会承認後～2023年05月31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

試料：診療録記載の血液検査結果、治療内容 について

情報：診断名、年齢、治療内容、疾患活動性、肺病変の有無 等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先

大阪市住吉区万代東 3-1-56

大阪急性期・総合医療センター 免疫リウマチ科

研究責任者：主任部長 藤原弘士

電話 06-6692-1201